

第145期

中間報告書

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで



名古屋鉄道株式会社

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

第145期上半期の中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、米国における金融不安の高まりや原材料価格の高騰などにより、輸出や設備投資が弱含みとなるなど、景気の後退が鮮明となりました。

このような状況のもと、当社グループの各事業部門では積極的な営業活動に取り組むとともに、経営の合理化に努めましたが、当社グループ全体における当上半期の営業収益は、前年同期に比べ6.9%減の3,241億4千万円、経常利益は34.5%減の98億1千万円となりました。一方、純利益については前年同期から79億4千8百万円改善し、39億4千5百万円となりました。

当社単体の決算につきましては、営業収益は515億3千2百万円、経常利益は73億7千2百万円、純利益は38億4千8百万円となりました。

以上の業績を勘案し、中間配当につきましては、1株につき2円とさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

下半期につきましても、国内企業の業績悪化及び不動産市況や個人消費の低迷が見込まれるなど、景気の下振れが懸念され、当社グループを取巻く経営環境も、厳しい状況が続くものと予想されます。

こうした状況におきまして、当社グループでは、本年度を最終年度とする3カ年経営計画に基づく種々の施策を着実に実施し、グループ各事業の基盤強化と経営体制の強化に努めてまいります。今後も、豊かな生活を実現する事業を通じて、地域から愛される「信頼のトップブランド」の確立を目指し、より一層の企業価値向上を期する所存でありますので、何とぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月



代表取締役会長

木村 操



代表取締役社長

木下栄一郎

名鉄グループの事業概況

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

運輸事業

当上半期の営業収益は、前年同期に比べ0.5%増の1,681億5千万円となりました。営業利益につきましては、原油価格高騰に伴う燃料費増が収支を圧迫し、11.5%減の84億7千9百万円となりました。

鉄軌道事業では、当社は、平成20年6月に、西尾線桜井駅付近の高架部分の供用を開始したほか、同線桜井・米津駅間に新駅「南桜井駅」を開業するとともに、ダイヤ改正を行い、同線を中心とした利便性向上を図りました。また、通勤型車両5000系16両及び3150系8両のほか、瀬戸線専用車両4000系4両を新造したのをはじめ、西尾線等へのストアードフェアカードシステムの導入を進め、同システムの利用範囲を全275駅(平成20年12月28日に廃止するモノレール線を除く)中261駅まで拡大するなど、鉄道サービスの向上に努めました。このほか、安全輸送対策やバリアフリー化対策にも継続して取り組みました。豊橋鉄道(株)では、平成20年6月に新豊橋駅の新駅舎1階部分が完成し、供用を開始しました。新駅舎は西側へ約50m移転され、当社線及びJR線などからの乗換利便性が向上しました。

バス事業では、一般乗合部門の輸送人員の減少傾向が続くなか、名鉄バス(株)などにおいて、路線やダイヤの見直しなど、経営の合理化と新規需要の開拓に努めました。貸切バス部門では、愛知県内のグループバス事業の効率化を図るため、名古屋観光日急(株)、名鉄東部観光バス(株)及び名鉄西部観光バス(株)を統合し、平成20年7月に名鉄観光バス(株)として営業を開始しました。

トラック事業では、名鉄運輸(株)を中心とした同社グループは、原油価格の高騰や、混載事業における物量が減少傾向にあるなか、「燃料サーチャージ」を本格的に導入し、収支の安定化を進めました。

不動産事業

当上半期の営業収益は、分譲マンションの大型物件竣工引渡が集中した前年同期に比べ26.7%減の334億2千4百万円となりました。また、営業利益は、広告宣伝費の増加や、賃貸施設に係る減価償却費の増加もあり、前年同期に比べ59.7%減の28億8千2百万円となりました。

不動産賃貸業では、当社は、名鉄岐阜駅西側における商業施設「ECT（イクト）」の建設を進めました。この施設は、鉄骨造り地上2階建てで、「食」を中心として、健康・美しさ・彩のあるライフスタイルを提案する新たな商業施設の創造を基本コンセプトとしており、平成21年秋のオープンを予定しています。

不動産分譲業では、当社は、多治見緑台等の分譲地において66区画の住宅用土地を販売しました。また、名鉄不動産(株)は、「エムズシティ大府」などの大型物件の販売を積極的に展開するとともに、「守山スイートプレイス」などの開発も進めました。

レジャー・サービス事業

当上半期の営業収益は、前年同期に比べ3.5%減の314億9千3百万円となり、営業利益は、16.8%減の9千1百万円となりました。

ホテル業では、「名鉄グランドホテル」では幅広いニーズに対応可能な2つの宴会場を新設するなど、シティ・ホテルでは減少傾向にあった宴会婚礼部門の営業強化を進めました。また、名鉄イン(株)は、前年度に開業した3店に続き、平成20年8月に「名鉄イン知多半田駅前」を開業しました。

観光施設の経営では、(株)名鉄インプレスは、博物館明治村におけるイベントが好評を博したほか、明治時代のメニューを取り揃えた「食道楽のカフェ」を新設するなど増収に努めました。しかしながら、テーマパークやハイウェイレストラン等では、5月の連休や夏休みなどのシーズン期間の天候等に恵まれず、全般的に利用者数は前年を下回りました。

旅行業では、原油価格高騰による航空運賃の値上りが影響し、海外旅行の取扱高が減少しました。

流 通 事 業

当上半期の営業収益は、前年同期に比べ9.8%減の866億7千2百万円となりました。営業利益は、百貨店業の改装諸経費等が軽減されたことなどから、3千万円となり、前年同期に比べて、9億5千4百万円改善しました。

百貨店業では、(株)名鉄百貨店は、前年度に実施した改装効果が一巡したことに加え、食料品価格等の上昇により、堅調だった個人消費が鈍化し、売上高は低調に推移しました。

その他の事業

当上半期は、設備工事の完成や車両保守の取扱量などが減少したほか、原油価格高騰による中部国際空港発着の国際線減便等に伴い機内食ケータリングも減収となり、営業収益は、前年同期に比べ5.8%減の278億5百万円、営業利益は、前年同期に比べ34.5%減の9億5千7百万円となりました。

名鉄グループトピックス

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

【名古屋鉄道(株)】

◇ 平成20年6月に、西尾線桜井駅付近の高架及び新駅「南桜井駅」の供用を開始

桜井駅付近の高架化により、踏切4カ所が廃止され安全性が向上するとともに、街づくりの促進が期待されています。また、新駅「南桜井駅」を開業し、西尾・津島方面間の全車特別車特急を快速急行に変更するなどのダイヤ改正を実施したほか、同線内でストアードフェアカードシステムを整備するなど、さらなる利便性向上を図りました。



西尾線桜井駅付近

◇ 瀬戸線に新型車両4000系を導入

瀬戸線初となるステンレス車体の4000系4両(1編成)を導入し、平成20年10月に営業運転を開始しました。この車両



瀬戸線専用車両4000系

は優先席を1両に10席分設置し、同席部の吊り手と握り棒の色を黄色にしたほか、車いすスペースも設けています。また、環境面にも配慮した省エネ・低騒音の機器を採用しています。

◇ 「名鉄エコプロジェクト 2008」 を展開

環境にやさしい鉄道の利用促進をPRするキャンペーン「電車で、ECO MOVE。」の一環として、平成20年6月から9月まで、「名鉄エコプロジェクト2008」を展開しました。

同キャンペーンでは、ラッピング電車「エコムーブトレイン」の運行や、メッセナゴヤ2008への出展、環境・交通シンポジウムへの特別協賛などを実施し、鉄道の利用が二酸化炭素削減に効果的な「身近で簡単な環境活動」であることをPRしました。



エコムーブトレイン

【豊橋鉄道(株)】

◇ 渥美線新豊橋駅を移転

新豊橋駅は、豊橋市が都市再生整備計画の一環として進めている「豊橋東口駅南土地区画整理事業」の一事業として、西側へ約50m移転され、3階建ての駅ビルとして建設されました。新駅ホームは、これまでの1面1線から1面2線に拡充され、バリアフリー化されました。なお、新駅舎の2階・3階部分はテナントスペースになっています。



新豊橋駅ホーム

【名鉄バス(株)】

◇ エコハイブリッドバスを10両導入

平成20年9月に、名古屋市の中心部を走行する「基幹バス」路線用にエコハイブリッドバスを10両導入しました。

このバスは、屋根上のリチウムイオン電池に蓄えられた電気エネルギーのみを使用して走行する電気自動車で、二酸化炭素排出量の低減や燃費向上の効果が期待されています。



エコハイブリッドバス

【名鉄観光バス(株)】

◇ 名鉄観光バス(株)が営業開始

同社は、貸切車両348両を保有する貸切バス会社として、愛知県内の名鉄グループ貸切バス事業者3社（名古屋観光日急(株)、名鉄東部観光バス(株)、名鉄西部観光バス(株)）を合併し、平成20年7月に営業を開始しました。

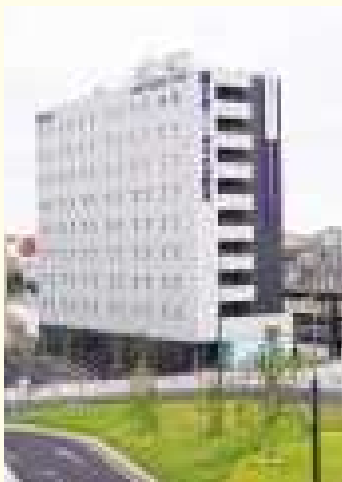


名鉄観光バスの車両

同社では、「安全・安心の名鉄ブランド」を念頭に、安全管理に主体を置いた運行と高品質なサービスの提供により、“日本で一番ご満足いただける、旅の安心とおもてなしの実現”を目指しています。

【名鉄イン(株)】

◇ 名鉄イン知多半田駅前がオープン



名鉄イン知多半田駅前

5店舗目となる宿泊特化型ホテルとして、平成20年8月に開業しました。同ホテルは、半田の蔵をイメージしたトータルデザインで、客室数171室は半田市内最大。9階はテレビを壁掛け式とし、部屋を広く使える「コンフォートシングル」を設定するなど、快適性にも配慮しています。

【(株)名鉄インプレス】

◇ 博物館明治村 「食道楽のカフェ」がオープン

平成20年8月に新たにオープンしたカフェで、「米のオムレツ」と「ひき肉のビフテキ」



食道楽のカフェ

を組み合わせた「お米のオムレツバーガー」など、明治時代の美食家・村井弦齋が著したグルメ小説「食道楽」で紹介されているメニューの一部を再現し提供しています。

会社概要

(平成20年9月30日現在)

設立年月日	大正10年6月13日
本店所在地	名古屋市中村区名駅一丁目2番4号
資本金	84,185,022,432円
発行済株式総数	881,582,017株
株主数	96,901名
事業内容	鉄軌道事業、開発事業
従業員数	5,099名
ホームページアドレス	http://www.meitetsu.co.jp/

木村 操	代表取締役会長
木下 栄一郎	代表取締役社長
柚原 誠	代表取締役副社長〔鉄道事業本部長〕
手嶋 義彦	代表取締役副社長〔不動産事業本部長、予算管理部・財務部総括〕
神野 重行	代表取締役副社長〔経営企画部・IT推進室・広報宣伝部総括〕
山本 亜土	代表取締役副社長〔監査室・東京支社・秘書室・ 総務部・人事部総括〕
松林 孝美	専務取締役〔関連事業部総括〕
安藤 和史	専務取締役〔鉄道事業本部副本部長兼安全統括部長〕
柴田 雄己	常務取締役〔経営企画部長、IT推進室・広報宣伝部担当〕
中三川 政美	常務取締役〔不動産事業本部副本部長〕
内藤 行雄	常務取締役〔財務部長、予算管理部担当〕
小池 潤	常務取締役〔鉄道事業本部副本部長兼企画管理部長〕
福嶋 敏雄	常務取締役〔不動産事業本部副本部長兼賃貸事業部長〕
横井 孝範	取締役〔人事部長〕
安藤 克己	取締役〔IT推進室長〕
加藤 敏彦	取締役〔関連事業部長〕
佐々 嘉則	取締役〔鉄道事業本部副本部長兼電気部長〕
伊藤 秀生	取締役〔鉄道事業本部副本部長兼土木部長〕
安藤 隆司	取締役〔総務部長〕
岡部 弘	社外取締役
長坂 重信	常任監査役〔常勤〕
後藤 卓郎	常任監査役〔常勤〕
岡谷 篤一	社外監査役
小笠原 日出男	社外監査役
濱田 隆一	社外監査役

平成21年3月期 第2四半期決算の概要

四半期連結貸借対照表の要旨

(平成20年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	226,809	流動負債	475,573
現金及び預金	8,704	支払手形及び買掛金	69,646
受取手形及び売掛金	57,668	短期借入金	278,322
たな卸資産	127,900	1年以内償還社債	20,070
その他	32,535	その他	107,534
固定資産	999,793	固定負債	541,526
有形固定資産	851,916	社債	134,335
建物及び構築物	355,263	長期借入金	274,287
土地	387,224	再評価に係る繰延税金負債	58,731
その他	109,427	退職給付引当金	29,911
無形固定資産	14,433	その他	44,259
投資その他の資産	133,444	負債合計	1,017,099
投資有価証券	96,902	(純資産の部)	
繰延税金資産	13,075	株主資本	120,832
その他	23,466	資本金	84,185
繰延資産	18	資本剰余金	18,428
		利益剰余金	18,846
		自己株式	△ 627
		評価・換算差額等	73,452
		その他有価証券評価差額金	21,253
		繰延ヘッジ損益	△ 1
		土地再評価差額金	52,225
		為替換算調整勘定	△ 24
		少数株主持分	15,237
		純資産合計	209,521
資産合計	1,226,621	負債純資産合計	1,226,621

四半期連結損益計算書の要旨

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益	324,140
営業費用	311,469
営業利益	12,670
営業外収益	2,533
営業外費用	5,394
経常利益	9,810
特別利益	3,723
特別損失	4,943
税金等調整前四半期純利益	8,590
法人税、住民税及び事業税	4,368
法人税等調整額	638
少数株主損失	361
四半期純利益	3,945

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 28,572
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 25
現金及び現金同等物の減少額	1,212
現金及び現金同等物の期首残高	8,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,739

四半期貸借対照表の要旨 (個別)

(平成20年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	36,886	流動負債	210,870
現金及び預金	639	短期借入金	120,190
未収金	2,922	1年以内償還社債	20,000
分譲土地建物	19,972	前受金	26,791
その他	13,351	その他	43,888
固定資産	780,432	固定負債	428,807
鉄軌道事業固定資産	407,079	社債	134,260
開発事業固定資産	172,931	長期借入金	215,536
各事業関連固定資産	6,622	再評価に係る繰延税金負債	50,836
建設仮勘定	22,767	その他	28,174
投資その他の資産	171,031	負債合計	639,677
関係会社株式	109,287	(純資産の部)	
投資有価証券	61,847	株主資本	110,124
その他	△ 103	資本金	84,185
		資本剰余金	16,673
		利益剰余金	9,876
		自己株式	△ 610
		評価・換算差額等	67,515
		その他有価証券評価差額金	18,611
		土地再評価差額金	48,904
資産合計	817,318	純資産合計	177,640
		負債純資産合計	817,318

四半期損益計算書の要旨 (個別)

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業収益	51,532
営業費	43,747
営業利益	7,785
営業外収益	3,562
営業外費用	3,974
経常利益	7,372
特別利益	1,491
特別損失	3,386
税引前四半期純利益	5,477
法人税、住民税及び事業税	1,423
法人税等調整額	206
四半期純利益	3,848

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当の基準日

期末配当の基準日は毎年3月31日です。また、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とします。なお、配当金は、支払開始の日から3年以内にお受取りください。

定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日です。

公告方法

電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載して行います。

※電子公告掲載ホームページアドレス

<http://www.meitetsu.co.jp/profile/koukoku/>

株主名簿管理人

中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱場所

名古屋市中区栄三丁目15番33号

中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部

同 取 次 窓 口

中央三井信託銀行株式会社 本店・全国各支店

日本証券代行株式会社 本店・全国各支店

※ 株券電子化後については、次ページの「株券電子化について」をご覧ください。

単 元 株 式 数 1,000株

上場証券取引所 東京・名古屋

株式に関するお問合せ先

中央三井信託銀行証券代行事務センター

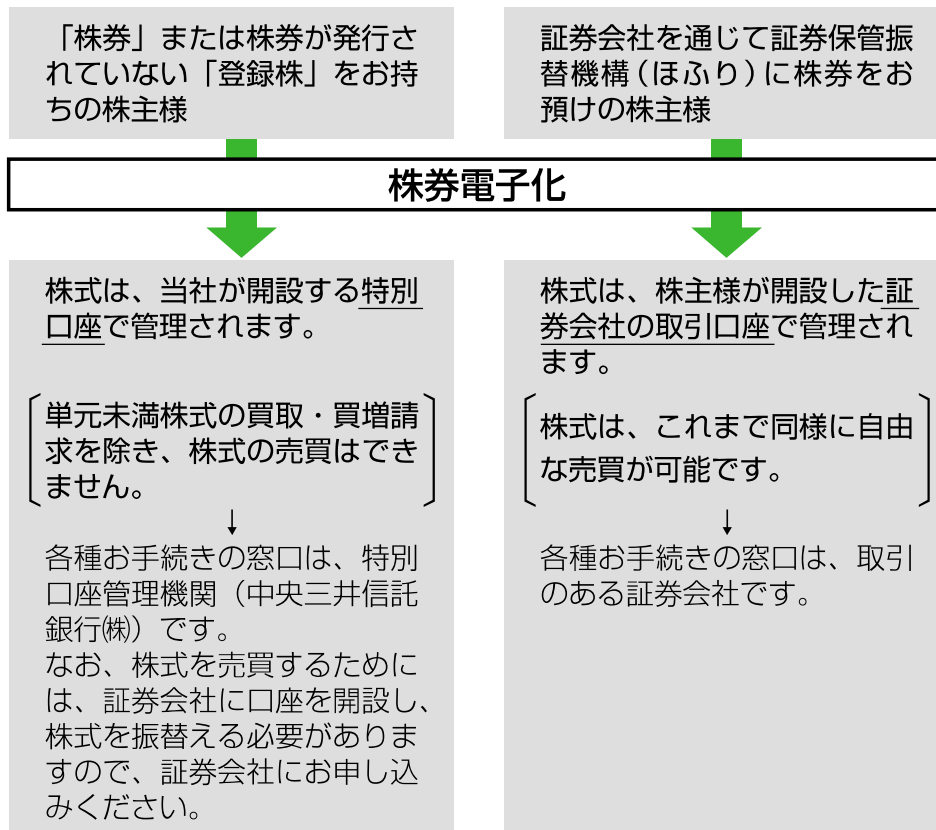
 **0120-78-2031** (受付時間：平日 9:00～17:00)

※ 証券保管振替制度をご利用の株主様はお取引の証券会社等にお問合せください。

※ 株券電子化後については、次ページの「株券電子化について」をご覧ください。

株券電子化について

2009（平成21）年1月5日に、上場会社の株券電子化が実施され、当社の株券も無効となります。これに伴い、株式に関する各種お手続きの窓口が、株主名簿管理人から取引のある証券会社等となるなど、いくつかの変更点がございます。



※ 株券電子化後の株式に関するお問合せ先や、住所変更及び单元未満株式買取・買増請求などの各種お手続き窓口は、ご所有株式を管理する証券会社または特別口座管理機関（下記）となります。

**特別口座管理機関
同 照 会 先**

中央三井信託銀行株式会社
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行(株) 証券代行部
☎0120-78-2031

同 取 次 窓 口

中央三井信託銀行(株) 全国各支店
日本証券代行(株) 本店・全国各支店

※ 株券電子化の実施日前後は、单元未満株式買取・買増請求など、株式に関する各種お手続きが制限される場合がございますので、ご注意ください。

株主ご優待制度 (平成20年9月30日現在)

当社の株主ご優待制度には、3,000株以上の株主様に、ご所有株数に応じて半年毎に贈呈している株主優待乗車証と、1,000株以上の株主様に、年1回一律で贈呈している株主ご優待券があります。

1 株主優待乗車証

(1) 優待基準

ご所有株数	株主優待乗車証の内容	贈呈枚数
3,000株以上 5,000株未満	電車線片道乗車証 [普通乗車券方式]	半年2枚
5,000 // 10,000 //		半年6 //
10,000 // 15,000 //		半年12 //
15,000 // 20,000 //		半年18 //
20,000 // 25,000 //		半年24 //
25,000 // 30,000 //		半年30 //
30,000 // 35,000 //		半年36 //
35,000 // 40,000 //		半年42 //
40,000株以上 100,000株未満	電車・名鉄バス全線乗車証 [パス券方式]	半年1枚
100,000 // 500,000 //		半年2 //
500,000 // 1,000,000 //		半年5 //
1,000,000 //		半年10 //

◎ 電車線について

- 1 名古屋市地下鉄鶴舞線や上飯田線など、他社線にはご乗車になれません。
- 2 特別車にご乗車の際は、特別車両券（ミュージケット）をお買い求め下さい。
- 3 自動改札機がある場合は、自動改札機をご利用下さい。
- 4 電車線片道乗車証は、名鉄電車線で、1枚につき1名様1回限りご利用いただけます。また、改集札口を出られますと前途無効になります（瀬戸線と他路線を乗り継いで利用する場合は、それぞれ1枚必要です。）。
- 5 株主優待乗車証では、定期乗車券をお持ちのお客様を対象とした「ミュージ定期券」はお買い求めいただけません。

◎ 名鉄バス(株)のバス路線について (電車・名鉄バス全線乗車証のみ。)

- 1 次の路線には、ご乗車になれませんので、ご利用の際には運賃をお支払い下さい。
セントレア直行空港バス路線（中部国際空港を発着するバス路線）／高速バス路線（金沢線、飯田線、高山線など）／都市間高速バス路線（多治見線、高針線、豊田線など）／長島温泉バス／貸切・会員制バス／ゆとりーとライン（ただし、竜泉寺口～高蔵寺間の名鉄バス(株)担当便はご利用になれます。）
 - 2 上記1に掲げる路線のほか、各自治体のコミュニティバス路線、共同運行区間における名鉄バス(株)担当便以外のバスなどには、ご乗車になれません。
 - 3 深夜バスは、深夜バス運賃と普通バス運賃との差額をご負担下さい。
 - 4 ご乗車の際は、お手数ですが整理券をお取り下さい。
- ※ 岐阜乗合自動車(株)や名鉄バス東部(株)など、他のグループバス会社のバス路線には、ご乗車になれません。

◎ その他

- 1 株主優待乗車証は、ご持参の1名様にご利用いただけます。
- 2 株主優待乗車証は、再発行いたしません。

(2) 権利確定日と贈呈時期、有効期限

権利確定日	贈呈時期	有効期限
3月31日	5月下旬	11月30日
9月30日	11月下旬	翌年5月31日

2 株主ご優待券

(1) 優待基準

株式会社パレの株式の譲渡に伴い、平成21年6月贈呈予定の株主ご優待券から、パレマルシェを優待割引対象外とさせていただきます。

ご所有株数	株主ご優待券の内容	贈呈枚数
1,000株 以上一律	<p>[電車線株主招待乗車証]</p> <p>名鉄電車線で、1枚につき1名様1回限りご利用いただけます。改集札口を出られますと前途無効です（瀬戸線と他路線を乗り継いで利用する場合は、それぞれ1枚必要です）。特別車にご乗車の際は、特別車両券（ミューチケット）をお買い求め下さい。</p>	年2枚
	<p>[リトルワールド、日本モンキーパーク、南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国の共通ご招待券]</p> <p>1枚で1名様1施設でご利用いただけます。</p>	年6枚
	<p>[名鉄グループホテル・旅館宿泊優待割引券：20%割引]</p> <p>当社指定の名鉄グループホテル・旅館の1泊に、1枚で同時に4名様までご利用いただけます。</p>	年4枚
	<p>[名鉄観光サービス募集型企画旅行商品優待割引券：4～5%割引]</p> <p>パノラマトライヤジャンボマーチなど、名鉄観光サービス(株)の指定旅行商品を同社の店頭で利用する場合に限りです。1枚で同時に2名様までご利用いただけます。</p>	年2枚
	<p>[名鉄百貨店、パレマルシェ（神宮・西尾・西春）の共通買物優待券：10%割引]</p> <p>食料品（パレマルシェの食品スーパーは5%割引）や特別奉仕品、一部ショップなど割引除外の商品・店舗があります。 <u>名鉄百貨店におけるお買物につきましては、優待可能商品の合計金額が3,150円（消費税を含む）以上のお買物を対象とさせていただきます。</u></p>	年18枚

(2) 権利確定日と贈呈時期、有効期限

権利確定日	贈呈時期	有効期限
3月31日	6月下旬	翌年6月30日



この冊子に関するお問合せ先
名古屋鉄道(株) 総務部
〒450-8501 名古屋市中村区名駅一丁目2番4号



自然環境保護のため、再生紙を使用しています。